

## 第 235 回 通 常 議 員 総 会 次 第

日時：令和 5 年 6 月 13 日（火）17：00

場所：下関グランドホテル 飛翔の間

### 議 案

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告・収支決算（案）の承認について （資料 1）

第 2 号議案 常議員の補欠選任（案）について （資料 2）

### 報告事項

1. 新入会員の承認について （資料 3）
2. 「経営発達支援計画」の変更申請について （資料 4）
3. 部会・委員会の開催状況について （資料 5）
4. 議員の辞職等について （資料 6）
5. 「事業環境変化対応型支援事業」の実施について （資料 7）
6. 令和 5 年度 春季共済キャンペーンの実施について （資料 8）
7. カーボンニュートラル(CN)推進事業の実施について （資料 9）
8. 輸出促進セミナーについて （資料 10）
9. 韓国語講座について （資料 11）

#### 10. 今後の会議・行事予定について

##### （1）7 月

第 395 回議員懇談会 7 月 11 日（火）12：00 本所

##### （2）8 月

正副・常議員会・議員懇談会 休会

##### （3）9 月

第 396 回議員懇談会 9 月 12 日（火）12：00 本所



## 資料1

# 令和4年度 下関商工会議所事業報告(概要)

第235回通常議員総会  
令和5年6月13日

### 〔総括的概要〕

新型コロナウイルス感染症の感染法上の取り扱いが令和5年5月に5類に引き下げられ、ようやく様々な活動に制限がなくなり、イベントの再開や観光の活発化が期待されています。

令和4年度においては、新型コロナへの対応として令和3年度に引き続き総額26億円の「下関市プレミアム付商品券」を発行し消費喚起を行い、また新型コロナウイルス感染拡大に対応した国や県の補助金などへの対応、原油・原材料高に対応した市の支援金を速やかに給付するための協力、さらには、相談窓口の設置などに積極的取り組みました。また、「中小・小規模企業の経営支援」をはじめ「地域経済活性化の推進」「元気なまちづくりの推進」「提言・要望活動」などを事業活動の柱とし、中小・小規模企業の皆様の円滑な事業活動を支援して参りました。

## I. 組 織 （令和5年3月31日現在）

1. 会員数 3,050（前年度比3減）

【内訳】 個 人 880（前年度比56増）

法人・団体 2,170（前年度比59減）

2. 特別会員数 151（前年度比7減）

3. 組織率 34.3% [3,201／9,324事業所]

4. 異動状況

○新規加入 189（個人137 法人・団体 52）

○退 会 199（個人 89 法人・団体 110）

5. 役員数

会 頭 1名

副会頭 4名

専務理事 1名

常議員 35名

監 事 3名

6. 議員数 108名

7. 顧問・参与数

顧 問 4名

参 与 4名

8. 事務局職員数 21名（男12女9）

職員 21名

（うち補助対象職員 13名）





## II. 会 議

### 積極的な議員活動

|        |     |
|--------|-----|
| 議員総会   | 4回  |
| 常議員会   | 10回 |
| 正副会頭会議 | 11回 |
| 議員懇談会  | 5回  |



| 部会等<br>開催数 | 卸商業<br>貿易 | 小売<br>商業 | 金融 | 工業 | 水産 | 港湾<br>交通 | 建設 | 情報<br>サービス | 観光 | 計  |
|------------|-----------|----------|----|----|----|----------|----|------------|----|----|
|            | 6         | 6        | 8  | 8  | 6  | 6        | 12 | 7          | 6  | 65 |

| 委員会<br>開催数 | 総務 | 中小企業<br>問題検討 | 地域<br>開発 | 観光<br>振興 | 国際<br>交流 | 計  |
|------------|----|--------------|----------|----------|----------|----|
|            | 4  | 2            | 1        | 2        | 2        | 11 |

## III. 事業別概況

### — 事業活動の柱 —

【事業全108項目のうち新規・重点・特別事業の項目数一覧】

| 事業活動                           | 項目  | 新規 | 重点 | 特別 |
|--------------------------------|-----|----|----|----|
| 1. 中小・小規模企業の経営支援<br>「経営発達支援事業」 | 28  | 4  | 2  |    |
| 2. 地域経済活性化の推進                  | 13  |    | 1  | 1  |
| 3. 元気なまちづくりの推進                 | 11  |    |    |    |
| 4. 提言・要望及び各種調査の実施              | 6   |    |    |    |
| 5. 役に立つ商工会議所づくり                | 39  | 1  | 2  |    |
| 6. 商工会議所組織の強靱化                 | 6   |    |    | 1  |
| 7. 新型コロナウイルス事業者支援事業            | 5   |    |    |    |
| 合 計                            | 108 | 5  | 5  | 2  |



## 1. 中小・小規模企業の経営支援「経営発達支援事業」

### 1) 小規模事業者の経営改善普及事業の実施

(1) 中小企業相談所による相談・指導

③経営改善に関するセミナーの開催

#### 新規事業I

ア. 電子帳簿保存法への対応

労働法制や税制度、民法改正等の制度変更等について、中小企業・小規模事業者に向けた支援を行うために「制度改正等の課題解決環境整備事業」を日本商工会議所より受託し、今年度は電子帳簿保存法に関するセミナーを実施した。

期日 令和4年11月24日

会場 下関商工会館

内容 「改正電子帳簿保存法  
対応セミナー」

講師 税理士 塩野貴之 氏

人数 55名

(注)本文中の番号・記号は  
「令和4年度事業報告書」と  
合致しています。



### 2) 経営力向上・強化の支援

(6) 新たな社会課題への対応

#### 重点事業I

①中小企業DX推進

企業の生産性向上を図るため、DXが求められている。しかし、DXの取り組み方や、デジタル化との違いが分からないといった事業所も多いことから、DXを進める前に「デジタル化」との関係について学び、すぐにでも取り組める中小企業DXセミナーを開催した。

期日 令和5年2月7日

会場 下関商工会館

内容 「DXの前に取り組む  
デジタル化の種類」

講師 シンプルシステム(株)

代表取締役 伊藤勝彦 氏

人数 25名





## ②DX推進「パネルディスカッション」の開催

市内中小企業のDXを進めた企業のトップに登壇していただき、導入の経緯、苦労されたこと、得られた成果を語っていただき当地域の促進を図るため開催した。

期日 令和5年3月14日

会場 シーモールパレス

内容 「トップの決断で進む！  
DXの実現へ」

講師 パネリスト

(株)ひびき精機 代表取締役社長 松山英治 氏

瞬報社写真印刷(株) 代表取締役社長 藤田良郎 氏

(株)ものばんく 代表取締役社長 吉田悟 氏

ファシリテーター

下関市立大学 経済学部国際商学科 教授 松本義之 氏

人数 45名

主催 本所 工業部会×情報・サービス部会×小売商業部会



## 新規事業Ⅱ

### ③カーボンニュートラルの推進

2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロ、いわゆる「カーボンニュートラル」を目指す国の推進に対し、地域中小企業においても環境対策への対応が必要となると予想されることから、カーボンニュートラルに向けた取り組みを促進させるためのセミナーを開催した。

期日 令和4年7月20日

会場 下関商工会館

内容 「脱炭素社会に向けた令和4年度の実践」 他

講師 下関市環境部環境政策課 主査 河田智己 氏 他

人数 21名



## 重点事業Ⅱ

### (7) やまぐち観光事業者支援窓口の設置

コロナ禍により甚大な影響を受けた観光産業の早期回復に向け、宿泊事業者をはじめとした県内観光事業者が各種助成制度や補助金等を適切に活用できるよう支援するため「やまぐち観光事業者支援窓口」が山口県観光政策課内に設置され、本所内にも地域窓口を設置し支援を行った。

期間 令和4年4月～令和5年3月

内容 各種支援制度の情報提供及び書類作成等の相談対応

HPでの支援制度の周知 4回

会報等による支援制度の周知 7回

窓口及び訪問による相談・書類作成支援件数 54回

## 新規事業Ⅲ

### (8) 経営発達支援事業

令和4年3月18日付けで第9回認定を受けた『経営発達支援計画』(下関市商工会、下関市と共同申請)に基づき、小規模事業者の需要開拓支援に資する事業を実施した。また事業推進にあたり、日本商工会議所の伴走型小規模事業者推進事業補助金を活用した。

期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日

対象 観光関連事業者

内容 地域の経済動向調査

経営状況の分析

事業計画策定支援

新たな需要開拓に寄与する事業

経営指導員の資質向上

事業の評価・見直し

費用 約2,200万円(5年間合計／うち下関市商工会550万円)



### 3) 人材育成及び雇用対策の支援

#### (1) 人材育成事業の実施

#### 新規事業Ⅳ

##### ④ パソコン教室の開設

感染症対策や人手不足等による業務の効率化だけでなく、行政の支援金等の申請においてオンライン化が進んでいることから、ビジネスにおいてはPCスキルが必要不可欠になっている。このため、本所では経営者や従業員等のPCスキルアップに寄与するため「下関商工会議所パソコン教室」を開講した。

期日 令和4年5月10日

場所 シーモール下関3階

営業 月～土(定休:日、祝日)

時間 月木土9時～18時 火水金9時～20時30分

内容 入門系等全68講座で、1コマ50分

受講 動画視聴による個別学習

運営 (株)ミライフに委託(全国131箇所でCCIパソコン教室を運営)

人数 241人(令和5年3月末現在)



## 2. 地域経済活性化の推進

### 1) 商業振興の推進

#### (1) 地元消費・地元発注の推進

#### 重点事業Ⅲ

##### ① 下関市プレミアム付商品券(しものせき応援券)の発行

本所では、新型コロナウイルス感染拡大により、市内の消費減少による経済活動の縮小が続いていることから、消費喚起による地域経済の活性化を図ることを目的に、市内の加盟事業所において共通して利用できるプレミアム付商品券を発行した。商品券発行による取扱加盟店及び利用者へのアンケート調査の結果により、商品券事業全体による経済波及効果は19.3億円となった。



総 額 26億円(20万セット、1セット1万3千円、うちプレミアム6億円)  
発行額 25億9,750万4千円  
(1万3千円×19万9,808セット、発行率99.9%)  
期 間 令和4年7月1日(金)～令和4年10月31日(月)  
発 売 1セット10,000円(1,000円券13枚、30%のプレミアム)を  
1人5セットを限度に販売。(下関市内在住者)  
(内訳:共通券7枚、中小規模店舗専用券6枚)  
インターネット及びハガキにて購入申込を受け付け、引換ハガ  
キを送付し、引換所にて商品券と引き換えた。  
平日引換 市内郵便局65局(簡易郵便局除く)  
休日引換 シーモールホール、ゆめシティ緑の広場、  
下関市商工会豊浦町支所  
加盟店 市内1,877店舗

### 3) 海外経済団体との交流・連携

(1) 東アジア経済交流推進機構会議への参画

#### 特別事業I

##### ① 東アジア経済交流推進機構第7回総会

期日 令和4年11月15日

方法 オンライン商談会

参加 韓国(仁川、釜山、蔚山) 日本(福岡、北九州、下関、熊本)  
中国(天津、青島、煙台、大連)の3カ国11都市

内容 各都市代表者によるテーマ発表  
議案の審議

(次期開催地の決定、下関宣言文採択及び署名)



## 5. 役に立つ商工会議所づくり

### 1) 会員ニーズの把握及び各種情報の収集

#### (1) 会員訪問の強化による会員ニーズの把握

#### 重点事業Ⅳ

##### ① 事業所巡回活動の強化

新型コロナウイルス感染症の長期化、ロシアのウクライナ侵攻、大幅な円安等により多くの中小企業が売上の低迷、原材料の高騰など経営に大きな影響を受けており会員の退会が増加することが見込まれるので会員事業所の訪問に努めた。

また、非会員事業所680事業所を対象に巡回活動を行い施策等の周知に努めた。

### 2) 事業活動の充実・強化、関係機関との連携強化

#### 重点事業Ⅴ

#### (2) 会員への福祉・共済制度の普及・推進

会員事業所の福利厚生の実施と福祉・共済制度の普及・推進を図るため、県連共済合同キャンペーン(春季・秋季)を実施するとともに、アクサ生命と共催でオンラインセミナーを開催した。また、業務災害補償プランやビジネス保険等の日本商工会議所の保険制度について、会報やセミナー等により会員事業所へ周知した。

～県連共済合同キャンペーン～

〈個人保険〉春季 期間:5月1日～6月30日

実績:年換算保険料 5,770千円

秋季 期間:10月1日～11月30日

実績:年換算保険料 8,410千円

〈生命共済〉 期間:4月1日～3月31日

実績:276口

## 2) 事業活動の充実・強化、関係機関との連携強化

### (4) 広報活動の充実

#### 新規事業Ⅴ

#### ③ ホームページの充実

##### ア. 会議資料におけるペーパーレス化の検討

定例会資料について欠席者分の資料を議員専用サイトを構築し、パスワードにてログイン、PDFにて閲覧、印刷等できるようにした。



## 6. 商工会議所組織の強靱化

### 1) 会議所組織、財政基盤の強化

#### 特別事業Ⅱ

#### (1) 議員改選

議員の任期は、令和元年11月1日から始まり令和4年10月31日で満了となるため、議員の選挙および選任に関する規約により、令和4年9月1日現在で選挙人名簿を調整し、9月12日同名簿を確定した。(選挙権を有する会員2,461人、選挙権個数21,443個、選挙権を有する特定商工業者544人、選挙権個数544個、総選挙権個数21,987個)

なお、選挙・選任された議員の任期は、令和4年11月1日から令和7年10月31日までとなる。



詳細については  
「令和4年度事業報告書」  
をご覧ください。

# 令和4年度収支決算(概要)

第235回通常議員総会

令和5年6月13日

## 会計一覧

- 一般会計
- 中小企業相談所特別会計
- 会館管理特別会計
- 共済事業特別会計
- 特定退職金共済制度特別会計
- 労働保険事務組合特別会計
- プレミアム付商品券特別会計
- 退職給与資金積立金特別会計



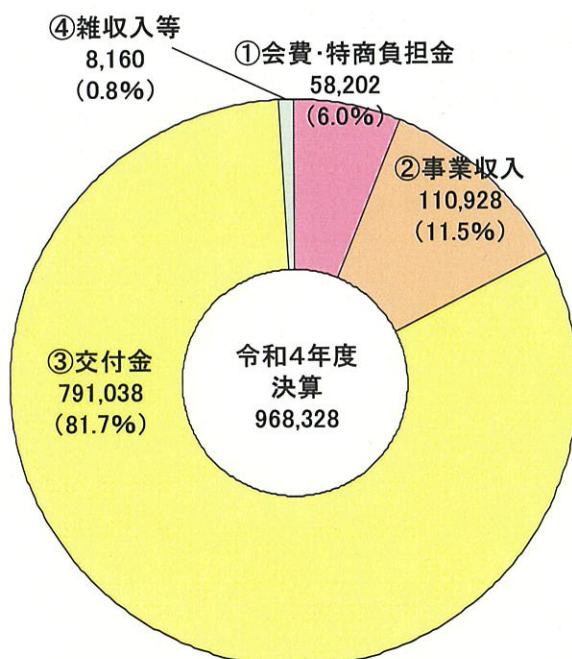
# 4年度・3年度 決算対比表(収入の部)

(単位:千円)

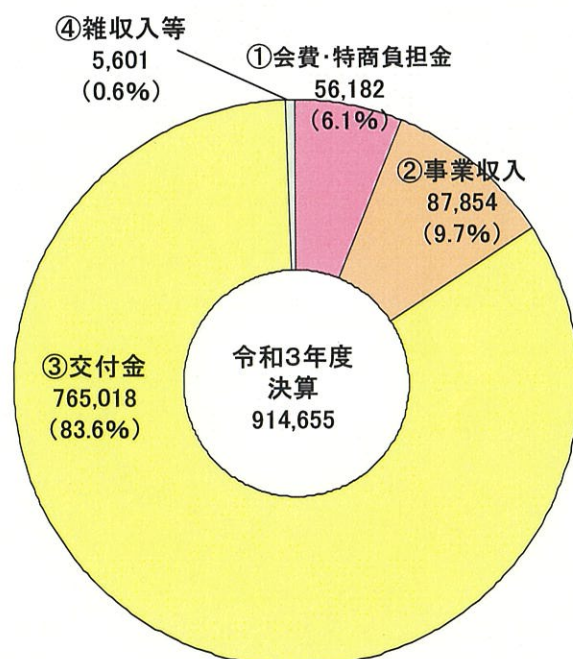
| 収入項目              | 4年度決算     | 3年度決算     | 増 減     | 増減要因(昨年度比)                     |
|-------------------|-----------|-----------|---------|--------------------------------|
| ①会費<br>・特商負担金     | 58,202    | 56,182    | 2,020   | 巡回・選挙等による会費納付口数<br>約120口増      |
| ②事業収入             | 110,928   | 87,854    | 23,074  | パソコン教室 19,357 他                |
| ③交付金              | 791,038   | 765,018   | 26,020  | プレミアム付商品券 23,459 他             |
| ④雑収入等             | 8,160     | 5,601     | 2,559   | 選挙分担金 2,180<br>令和4年度消費税 420    |
| 経常収入 計            | 968,328   | 914,655   | 53,673  |                                |
| 繰入金               | 24,534    | 58,613    | △34,079 | 財政調整基金 △12,000<br>一般会計 △22,000 |
| 前期繰越金             | 122,780   | 96,941    | 25,839  |                                |
| 前期繰越金<br>(退職金積立分) | 69,323    | 59,822    | 9,501   |                                |
| 合 計               | 1,184,965 | 1,130,031 | 54,934  |                                |

## 4年度・3年度 決算構成比(経常収入)

### 令和4年度決算



### 令和3年度決算





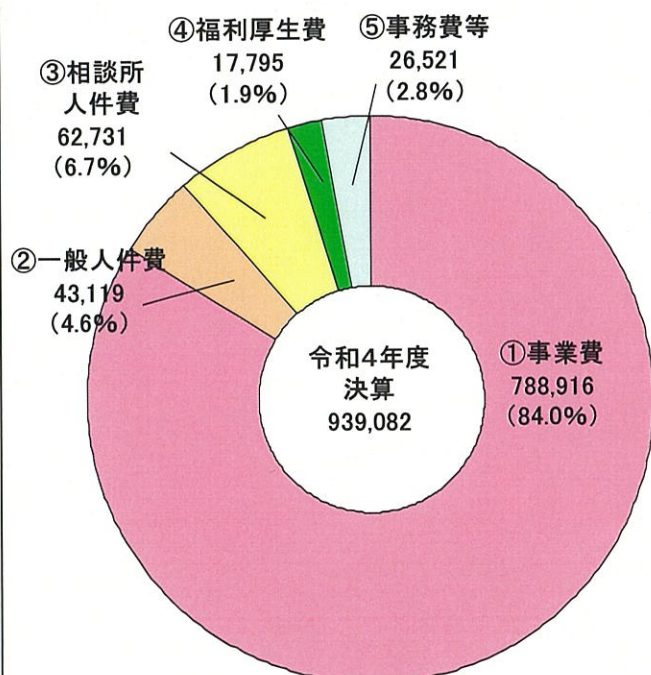
# 4年度・3年度 決算対比表(支出の部)

(単位:千円)

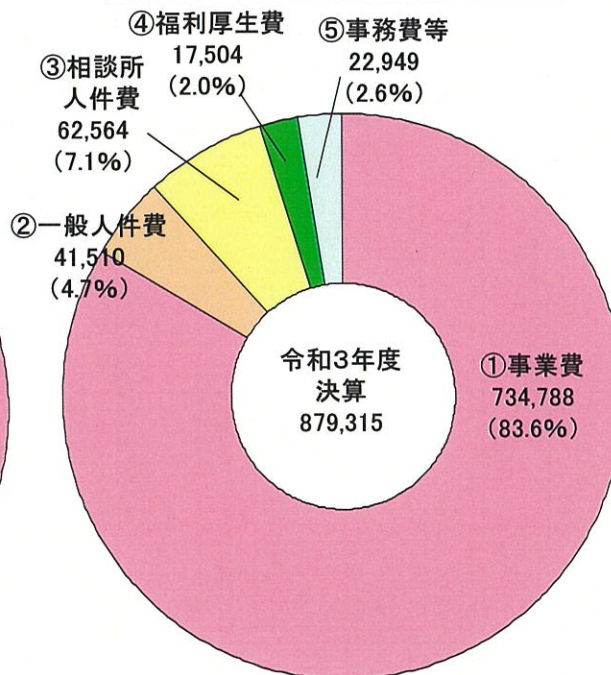
| 支出項目              | 4年度決算     | 3年度決算     | 増 減     | 増減要因(昨年度比)                          |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-------------------------------------|
| ①事業費              | 788,916   | 734,788   | 54,128  | プレミアム付商品券 23,555<br>パソコン教室 19,361 他 |
| ②一般人件費            | 43,119    | 41,510    | 1,609   | 一般職員 8名<br>(前年度 同数)                 |
| ③相談所人件費           | 62,731    | 62,564    | 167     | 補助対象職員13名<br>(前年度 同数)               |
| ④福利厚生費            | 17,795    | 17,504    | 291     | 役職員 21名の社会保険<br>(前年度 同数)            |
| ⑤事務費等             | 26,521    | 22,949    | 3,572   | 選挙事務費 2,136<br>旅費、会議費 1,510 他       |
| 経常支出 計            | 939,082   | 879,315   | 59,767  |                                     |
| ⑥退職金              | 2,275     | 0         | 2,275   |                                     |
| 総支出 計             | 941,357   | 879,315   | 62,042  |                                     |
| 繰出金               | 24,534    | 58,613    | △34,079 | 一般会計 △12,000<br>共済事業 △22,000        |
| 次期繰越金             | 142,483   | 122,780   | 19,703  |                                     |
| 次期繰越金<br>(退職金積立分) | 76,591    | 69,323    | 7,268   |                                     |
| 合 計               | 1,184,965 | 1,130,031 | 54,934  |                                     |

## 4年度・3年度 決算構成比(経常支出)

### 令和4年度決算



### 令和3年度決算





## 令和4年度収支決算額

|       |          |
|-------|----------|
| 収入    | 968,328  |
| 支出    | △939,082 |
| 収支    | 29,246   |
| 退職金   | △2,275   |
| 退職金積立 | △9,543   |
|       | 17,428   |

(単位:千円)

詳細については  
「令和4年度事業報告書  
(収支決算書)」  
をご覧ください。

## 常議員の補欠選任 (案) について

### 1. 常議員の欠員状況

| 氏 名  | 企業名・役職名                 | 事 由                        | 所属部会等                |
|------|-------------------------|----------------------------|----------------------|
| 原田宗和 | (株)神戸製鋼所長府製造所<br>長府製造所長 | 異動による<br>(令和 5 年 4 月 1 日)  | 工業部会<br>(3 号議員)      |
| 鈴尾 進 | (株)地域整備機構<br>代表取締役      | 逝去による<br>(令和 5 年 1 月 20 日) | 情報・サービス部会<br>(2 号議員) |
| 並木孝裕 | 野村證券(株)下関支店<br>支店長      | 異動による<br>(令和 5 年 4 月 12 日) | 金融部会<br>(2 号議員)      |
| 小澤淳志 | (株)小澤<br>代表取締役          | 会社都合<br>(令和 5 年 4 月 30 日)  | 小売商業部会<br>(2 号議員)    |

### 2. 常議員の補欠選任 (案)

| 氏 名              | 企業名・役職名                 | 所属部会等                |
|------------------|-------------------------|----------------------|
| のむら まなぶ<br>野村 学  | (株)神戸製鋼所長府製造所<br>長府製造所長 | 工業部会<br>(3 号議員)      |
| こじま あきら<br>小島 顯  | サンデン広告(株)<br>代表取締役      | 情報・サービス部会<br>(2 号議員) |
| かわしまやすし<br>川島 康史 | 野村證券(株)下関支店<br>支店長      | 金融部会<br>(2 号議員)      |

### ※参考

#### (役員任免)

定款 第 33 条 4 常議員は、議員総会において、議員（議員が法人その他の団体である場合は、第 35 条第 4 項の議員の職務を行う者）のうちから選任し、又は解任する。

#### (役員任期)

定款 第 34 条 役員任期は、3 年とする。その期間は、役員改選年の 11 月 1 日から 3 年後の 10 月 31 日までとする。

4 補欠で選任された役員は、前任者の残任期間在任する。



# 新入会員の承認について

# 資料No.3

## 〔会員〕

4月1日～6月5日

|   | 事業所名<br>所在地                      | 事業内容<br>創業年月日（資本金）                                 | 申込口数<br>従業員数 | 所属部会<br>紹介者 |
|---|----------------------------------|----------------------------------------------------|--------------|-------------|
| 1 | (株)Fu<br>下関市彦島西山町5-6-5           | 水産加工業<br>令和3年1月18日（500万）                           | 7口<br>1人     | 水産<br>本人    |
| 2 | 松永 友紀恵<br>下関市大字蒲生野683-2          | デザイン画家<br>平成30年1月22日（—）                            | 4口<br>—      | 情・サ<br>野崎   |
| 3 | (株)広栄<br>下関市小月茶屋2-7-6            | 製造業<br>昭和38年2月（8,000万）                             | 7口<br>300人   | 工業<br>本人    |
| 4 | (株)Tree to One<br>下関市大字吉田1174-11 | 林業<br>令和3年6月1日（300万）                               | 7口<br>4人     | 建設<br>本人    |
| 5 | カラープロテクション(株)<br>下関市形山町7-27      | 建築塗装<br>令和3年7月2日（50万）                              | 7口<br>3人     | 建設<br>本人    |
| 6 | 中川塗装<br>下関市稗田西町15-8              | 塗装<br>平成15年4月1日（—）                                 | 4口<br>1人     | 建設<br>本人    |
| 7 | 曾我運送(株)<br>下関市秋根北町5-17           | 一般貨物区域運送業<br>昭和53年5月4日（2,000万）                     | 7口<br>14人    | 港湾<br>本人    |
| 8 | (株)D' z<br>下関市大学町1-6-6           | 電気工事業<br>平成30年10月23日（300万）                         | 10口<br>2人    | 建設<br>河内    |
| 9 | (株)共立建設<br>下関市彦島迫町1-1-26         | プラント工事（メンテナンス）<br>鋼構造物・機械器具設置<br>平成30年9月5日（2,000万） | 7口<br>20人    | 建設<br>野崎    |

## 〔特別会員〕

|   | 事業所名<br>所在地                    | 事業内容<br>創業年月日（資本金）                | 申込口数<br>従業員数 | 所属部会<br>紹介者 |
|---|--------------------------------|-----------------------------------|--------------|-------------|
| 1 | 全国ビジネス企業年金基金<br>岡山市北区厚生町3-1-15 | 確定給付（DB）企業年金<br>昭和46年2月1日（—）      | 7口<br>7人     | —<br>森      |
| 2 | (株)アスビルド<br>下関市彦島角倉町1-6-19     | 船舶設備の設計<br>令和5年4月12日（100万）        | 7口<br>1人     | —<br>野崎     |
| 3 | (株)リガート<br>下関市伊倉新町2-2-11       | 生活雑貨・飲食料品等小売<br>令和5年4月12日（1,000万） | 7口<br>19人    | —<br>本人     |

○ 正会員から特別会員への異動

|   | 事業所名                   | 事業内容                      | 申込口数 | 所属部会 |
|---|------------------------|---------------------------|------|------|
|   | 所在地                    | 創業年月日（資本金）                | 従業員数 | 紹介者  |
| 1 | 共栄                     | 橋梁補修、コンクリート構造物の解体、補修、防水工事 | 4口   | —    |
|   | 周南市久米718-1 レトワール下松A102 | 令和3年2月2日 ( — )            | 1人   | —    |

○ 会 費 増 口                      1 件                      3 口

○ 会 費 減 口                      2 件                      4 6 口

会員状況

|       | 令和5年3月31日 | 令和5年4月1日 | 4月2日～6月5日 | 累 計   |
|-------|-----------|----------|-----------|-------|
| 入会    | 正会員       | —        | 8         | 9     |
|       | 特別会員      | —        | 2         | 4     |
| 退会    | 正会員       | —        | 52        | 12    |
|       | 特別会員      | —        | 5         | 2     |
| 会員    | 正会員       | 3,050    | 3,006     | 3,003 |
|       | 特別会員      | 151      | 148       | 150   |
| 市内事業所 | 9,324     | 9,324    | 9,324     | 会員総数  |
| 組織率   | 34.3%     | 33.8%    | 33.8%     | 3,153 |

| 退会理由   | 当月件数 | 累 計 | 退会理由    | 当月件数 | 累 計 |
|--------|------|-----|---------|------|-----|
| 自己都合   | 0    | 20  | 合 併     | 1    | 3   |
|        | 0    | 2   |         | 0    | 0   |
| 廃 業 等  | 10   | 40  | 転居先不明   | 0    | 0   |
|        | 1    | 2   |         | 0    | 0   |
| 重 複    | 0    | 0   | 市外移転    | 0    | 0   |
|        | 0    | 0   |         | 1    | 1   |
| 正→特 異動 | 1    | 1   | その他     | 0    | 0   |
| 特→正 異動 | 0    | 1   |         | 0    | 1   |
| 《当月合計》 |      | 12  | 《当年度合計》 |      | 64  |
|        |      | 2   |         |      | 7   |



# 資料No.4

## 『経営発達支援計画』の変更申請について

令和5年6月1日

本所では、令和4年度に認定を受けた『経営発達支援計画』に基づき、小規模事業者の伴走支援等を実施している。この度、経営発達支援計画の共同申請者（下関市商工会）の人事異動に伴い、法定経営指導員を下記の通り変更し、国に変更申請を行うこととしたい。（本所は変更事項なし。）

### 1. 『経営発達支援計画』の概要

実施期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日

支援対象者：「観光関連事業者」

（卸売小売業、宿泊・飲食、生活関連サービス・娯楽、食品製造業）

事業費：約2,200万円（5年間合計／うち下関市商工会550万円）

### 2. 変更申請の概要

#### 1) 変更内容

下関市商工会 法定経営指導員の氏名

（変更前） 末永 順、湯野博貴

（変更後） 寒川博史、湯野博貴

#### 2) 提出先

経済産業省 中国経済産業局中小企業課（電子申請）

#### 3) 提出時期

令和5年6月下旬

# 資料No.5

## 部会・委員会の開催状況について

(令和5年6月6日現在)

| 部会・委員会名      | 会 議 名   | 開催日     |
|--------------|---------|---------|
| ①小売商業部会      | 役員会     | 5/30    |
| ②金融部会        | 正副部会長会議 | 4/28    |
| ③工業部会        | 役員会     | 5/18    |
| ④建設部会        | 議員協議会   | 4/18    |
| 〃            | 熊本視察    | 5/16～17 |
| ⑤情報・サービス部会   | 議員協議会   | 5/16    |
| 〃            | 役員会     | 6/6     |
| ⑥総務委員会       | 委員会     | 5/23    |
| ⑦中小企業問題検討委員会 | 委員会     | 6/6     |
| ⑧国際交流委員会     | 委員会     | 4/18    |

| 部会・委員会名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 会 議 名 | 出席者     | 開催日  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------|------|
| ①小売商業部会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 役員会   | 波田部会長 他 | 5/30 |
| <p>波田部会長の挨拶後、議事に入った。</p> <p>1. 2号議員の補欠選任について</p> <p>定款第49条第2項に基づき、波田部会長が議長に選出された。</p> <p>4月30日付で株式会社小澤が2号議員を辞職したことに伴う補欠選任が本件会議の目的であり、議員の選挙および選任に関する規約第40条第2項等の条文に基づき審議した。</p> <p>会議では、出席者全員を選挙委員とし、座長は発議により議長が兼任した。</p> <p>議長より、議員在任歴等を鑑みて有限会社山鶴を当部会2号議員に選任することを諮り、全会一致で了承された。</p> <p>選任された有限会社山鶴の山本晴治代表取締役が挨拶し、議案は終了した。</p> <p>2. その他</p> <p>事務局より、事業計画・セミナー等について周知した。</p> <p>また、役員による懇親会の開催について意見が挙がった。</p> |       |         |      |

| 部会・委員会名                                                                                                                      | 会 議 名   | 出席者     | 開催日  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|------|
| ②金融部会                                                                                                                        | 正副部会長会議 | 村上部会長 他 | 4/28 |
| <p>1. 常議員の推薦について</p> <p>野村證券(株)下関支店長 並木孝裕氏が異動により常議員を退任されたため常議員の補欠選任について協議を行い、後任の野村證券(株)下関支店長 川島康史氏を金融部会から常議員に推薦することとなった。</p> |         |         |      |



## 2. 北九州商工会議所 金融・理財部会とのゴルフ交流会について

今年度、下関引受で開催する、北九州商工会議所 金融・理財部会とのゴルフ交流会の開催内容について協議を行い、以下で開催することとした。

開催日 令和5年7月8日(土)8時 OUT・IN同時スタート

場 所 下関ゴルフ倶楽部

## 3. 金融部会ゴルフ交流会について

5/27に開催する金融部会ゴルフ交流会について、開催内容を確認した。

## 4. その他

視察研修会については、今後視察先を検討していくこととした。

| 部会・委員会名 | 会 議 名 | 出席者     | 開催日  |
|---------|-------|---------|------|
| ③工業部会   | 役員会   | 松山部会長 他 | 5/18 |

松山部会長の挨拶の後、役員会に初参加となる野村議員((株)神戸製鋼所長府製造所)・立川幹事代理(彦島製錬(株))の紹介があり、協議に入った。

## 1. 令和5年度部会事業計画について

事務局より令和4年度の事業報告後、令和5年度事業計画について協議し、次のとおりとした。

### 【令和5年度事業計画】

## 1. 視察研修会の実施(予定)

### 1) 宇部商工会議所工業部会との交流(宇部引き受け)

・宇部商工会議所事務局より、年内(12月開催)を希望しており、山口県産業技術センターなどの視察を検討している旨を報告した。

### 2) 北九州商工会議所機械・金属部会との交流(北九州引き受け)

・北九州商工会議所事務局より、9月もしくは来年3月開催を検討しており、視察候補は検討段階である旨を報告した。

## 2. 産学連携の推進

・宇部商工会議所との視察研修会の前に、山口県産業技術センターを招き、当センターの概要や活用方法について卓話をいただく、という案があった。

・松山部会長より、中小企業基盤整備機構のハンズオン支援(生産性向上)について、高い効果があるので、部会員に周知してみてもどうか、という意見があった。

## ⑨ 3. カーボンニュートラル勉強会

・事務局より、エネルギー分野である中国電力(株)の専門家を招き、勉強会を開催してはどうかと意見したところ、野川議員より、省エネ診断や再エネ電力導入など会員が興味を持つ内容で講師になる人材がいらないか検討してみる、とご返答いただいた。

## 4. 行政との懇談(8月予定)

・山口県よりカーボンニュートラルに関して卓話をいただくこととした。

## 5. 企業誘致と適地整備について要望

## 2. その他

・長府企業フェスタの工業部会としての出展について、参加することとした。

・本所開催「輸出促進セミナー」や「韓国語講座」について案内を行った。

- ・山口県の「中小企業原油価格・物価高騰等対策支援事業補助金」について案内を行った。
- ・役員会終了後に懇親会を行い、情報交換を行った。

| 部会・委員会名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 会 議 名 | 出席者     | 開催日  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------|------|
| ④建設部会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 議員協議会 | 安成部会長 他 | 4/18 |
| <p>安成部会長より挨拶後、議事に入った。</p> <p>1. 卓話</p> <p>テーマ 「下関市の人口減少対策（移住・定住支援）について」</p> <p>ゲスト 下関市総合政策部 部次長 藤野綾氏</p> <p>下関市総合政策部広報戦略課 都市ブランド化推進室室長 永富敬吾氏</p> <p>《下関市が抱える最大の課題》</p> <p>本市の人口減少率は、令和 2 年国勢調査で全国ワースト 8 位と、他の自治体と比較しても深刻化している。中でも、経済や出生率への影響が多い比較的若い年齢層 20 代～30 代の人口流出が顕著で、社会減（転出後戻ってこない）の傾向が強くみられる。</p> <p>《ターゲット》</p> <p>市民実感調査結果を見ると、転出理由トップ 3 は「働く場所（仕事）」「都市基盤（施設の充実）」「都市の魅力・センス・イメージ」が占めており、下関青年会議所が実施した女子ライフアンケートも同様の結果であった。そこで、市では定量分析結果から特に子育てファミリー層へのアプローチが重要と捉え、メインターゲットに設定した。</p> <p>《移住施策における取り組みのポイント》</p> <p>本市は、知名度も高く豊富な地域資源を有しているが、その魅力、ポジティブな都市のイメージの情報発信がまだ不足している。例えば福岡県糸島市の場合は、マスコミでも注目され、誰もがちょっと行ってみたいと感じる都市イメージが浸透している。</p> <p>他都市との差別化を図り、「住み続けたい、住みたい選ばれる都市」になるためには、「強み（伸びしろ）を活かす」「公民連携で取組む」「まちのイメージアップ」がポイントと考えている。</p> <p>《移住に向けた基本的な考え方》</p> <p>移住に向けて大切なことは、本市の住みよさを体感してもらうことと考え、「①知る⇒②来る・体感⇒③好き⇒④移住」と段階的取組みを実施している。</p> <p>知る：アードメディア（第三者が発信する無償のメディア）の活用</p> <p>例）雑誌等の媒体…『田舎暮らしの本』で住みやすいまち第 3 位</p> <p>イベント・キャンペーン…すみっこまちコラボ</p> <p>来る・体感：下関でのお試し暮らしを体験できる無料宿泊施設 4 ヶ所を提供</p> <p>《移住総合窓口の相談内容の特徴を捉えたタイムリーな施策》</p> <p>平成 28 年から下関大丸に移住ワンストップ窓口 J0IN083 を開設し、移住相談者対応とデータ収集を行っている。近年の傾向と、それに基づく今年度支援策は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関東圏からの移住相談激増 2 割⇒5 割</li> <li>⇒東京 23 区からの移住者に対する移住支援金の増額、セミナー開催等</li> <li>・ Uターンの相談が増加 ⇒同郷の会等、本市に縁のある人的ネットワークの活用</li> <li>・ 豊北、豊浦エリアの相談が増加 ⇒移住者向け住宅の確保、空き家バンクの充実等</li> </ul> |       |         |      |



### 《質疑応答・主な意見》

Q：若年層の人口流出を防ぐための施策はあるか。

A：令和5年度は、中高生の医療費補助等、子育て支援を特に強化している。

Q：東京23区以外からのUターン、Iターン者への支援はどのようなものがあるか。

A：支援策は幅広く用意しているが、今年度は国の地方創生推進策に基づき、東京23区からの移住者を手厚く支援する方針。令和6年度は関東圏以外も拡充予定。

Q：市内在住で、市外で勤務する人への支援はあるのか。

A：現状ではない。恵まれた環境の本市で働いて欲しいと考えている。

- ・ 豊北エリアに関心を持つ相談者は多いが、空き家物件の登録が少ない。地域には空き家も多数あるようだが、物件のミスマッチが生じている。
- ・ 田舎は、普段は人が住んでいなくても親族が家の手入れを行い管理しているケースが多い。また、空き家バンク制度の認知度もあまり高くないのかもしれない。
- ・ 空き家バンク制度は、無料登録だけでは展開が難しいのではないかと。民間との連携や、建物の部分貸し等、使いやすく柔軟な制度に見直すことを期待したい。
- ・ 人口減少対策には潤沢な予算を投じてほしい。働き方も多様化しているため、時代の先端を行く企業の誘致等が実現すれば、地方にもチャンスがある。

### 2. 令和5年スケジュールについて

5月16日(火)、17日(水)の熊本視察について、意見交換を行った。

| 部会・委員会名 | 会議名  | 出席者     | 開催日     |
|---------|------|---------|---------|
| 〃       | 熊本視察 | 安成部会長 他 | 5/16～17 |

建設部会では、台湾を代表する世界的半導体メーカーTSMCの日本初工場（JASM）進出を機に、新たな半導体関連産業の集積化が進む熊本県を訪問し、地元企業等への影響、地域への経済波及効果等について視察を行った。

現地視察：熊本県菊池郡菊陽町の工事現場訪問。令和6年末の稼働開始に向け急ピッチで開発が進む様子と事業スケールの大きさを体感した。

県庁訪問：熊本県商工労働部産業振興局企業立地課半導体立地支援室 納様より計画概要、県の支援施策等について説明を受け意見交換を行った。肥後銀行試算の経済波及効果(10年間)は4兆3千億円。今後の県下工業団地整備計画は7ヶ所約110haを予定。

その他：熊本商工会議所訪問（事務局のみ）、16日夕食懇親会、17日ゴルフ親睦会開催。





| 部会・委員会名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 会 議 名 | 出席者      | 開催日  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----------|------|
| ⑤情報・サービス部会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 議員協議会 | 藤田部会長 他  | 5/16 |
| <p>1. 補欠選任について</p> <p>鈴尾前議員の欠員について事務局より説明後、協議を行い、次のとおりとした。</p> <p>2号議員選任のための役員会は令和5年6月6日（火）14時から開催することとした。</p> <p>2. 令和5年度事業について</p> <p>事務局より令和5年度事業について説明後、協議を行い、以下のとおりとした。</p> <p>先進地視察（天神ビッグバンなどの福岡市都心部のまちづくりについて）を8月上旬に予定し、幹事にも案内をすることとした。内容等については次回引き続き検討を行うこととした。</p> <p>3. その他</p> <p>事務局より輸出促進セミナー、韓国語講座、原油価格・物価高騰等対策支援補助金、山口産業保健総合支援センターの研修等について説明を行った。最後に対話型人工知能チャットGPTについて意見交換を行った。</p>                                                                                                     |       |          |      |
| 部会・委員会名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 会 議 名 | 出席者      | 開催日  |
| 〃                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 役員会   | 富永副部会長 他 | 6/6  |
| <p>藤田部会長が欠席のため、富永副部会長が議長となり進行を進めた。</p> <p>1. 補欠選任について</p> <p>議長より選任委員の選任方法について諮り、議場より議長一任の提案があり、全員意義なく了承した。</p> <p>議長は次の3名を選任委員として選任し、全員異議なく了承した。</p> <p>サンデン広告株式会社          小島 顯 氏</p> <p>株式会社ケーブルネット下関   岩尾 克也 氏</p> <p>石井社会保険労務士事務所   石井 富可志 氏</p> <p>議長は選任委員会を招集し、2号議員の選任について協議した。</p> <p>14時12分、座長に選出された小島顯氏より2号議員について、次の1社を選任した旨、報告があった。</p> <p>株式会社三和印刷社</p> <p>2. 先進地視察について</p> <p>事務局より令和5年度事業の先進地視察の実施について日程、視察先等の説明を行った。</p> <p>3. その他</p> <p>事務局よりカーボンニュートラル推進セミナー等について積極的な参加のお願いを行った。</p> |       |          |      |

| 部会・委員会名                                                                                                                                 | 会 議 名 | 出席者    | 開催日  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|------|
| ⑥総務委員会                                                                                                                                  | 委員会   | 山本委員 他 | 5/23 |
| <p>1. 令和4年度事業報告・収支決算(案)について</p> <p>令和4年度の事業について、「電子帳簿保存法への対応」などの新規事業5項目、「中小企業DX推進」などの重点事業5項目、「東アジア経済交流推進機構第7回総会」などの特別事業2項目を中心に報告した。</p> |       |        |      |



収支決算は、昨年度同様プレミアム付商品券事業の受託により、収入は交付金が大きく増加し、支出は事業費が増加したことなどを報告した。

協議の結果、原案を6月13日開催の通常議員総会に上程することを承認した。

(主な質問等)

- ・収支決算における収支の推移等について。
- ・パソコン教室の収支、初期投資などについて。
- ・本所の会議におけるDX、ペーパーレス化、会館のネット環境整備について

| 部会・委員会名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 会 議 名 | 出席者    | 開催日 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|-----|
| ⑦中小企業問題検討委員会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 委員会   | 弘永委員 他 | 6/6 |
| <p>弘永委員長挨拶の後、下記について協議を行った。</p> <p>1. 「令和6年度税制改正等に関するアンケート調査」について</p> <p>日本商工会議所では、税制改正に関し毎年各地商工会議所からの意見・要望をまとめ、政府・政党等各方面に対し要望を行っている。</p> <p>今年度も調査依頼があったため、委員に事前に調査票および参考資料等を送付し、欠席された委員からも事前に回答をいただき、出席委員で各質問事項について一つ一つ協議し、本委員会案として取りまとめた。</p> <p>2. その他</p> <p>外国人労働者の雇用について、会員事業所にアンケートを取ってほしいとの意見があったため、今後実施する予定。</p> <p>項目は下記の通り。</p> <p>①外国人労働者雇用の割合</p> <p>②受け入れの多い国</p> <p>③利用している監理団体 等</p> |       |        |     |

| 部会・委員会名                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 会 議 名 | 出席者    | 開催日  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|------|
| ⑧国際交流委員会                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 委員会   | 村上委員 他 | 4/18 |
| <p>村上委員長より入谷副委員長の紹介があった後、協議に入った。</p> <p>1. 令和5年度事業について</p> <p>事務局より新規輸出1万社プログラム、輸出促進セミナー、韓国語講座の内容について説明を行い、了承を得た後、協議を行い、他の事業については次のとおりとした。9月実施を目途に韓国釜山市への海外ミッション派遣を企画し、令和6年2月を目途に北九州商工会議所との交流会を再開する、内容等については次回委員会にて協議を行うこととした。</p> <p>2. その他</p> <p>事務局より山口産業保健総合支援センターの研修について説明を行った。</p> |       |        |      |

# 資料No.6

## 議員の辞職について

| 企業名     | 届出日       | 事由   | 所属部会等            |
|---------|-----------|------|------------------|
| (株)小澤   | 令和5年4月30日 | 会社都合 | 小売商業部会<br>(2号議員) |
| 大和交通(株) | 令和5年5月15日 | 会社都合 | 港湾交通部会<br>(1号議員) |

## 議員の職務を行う者の変更について

| 新               | 企業名・役職名              | 旧    | 事由(変更日)              |
|-----------------|----------------------|------|----------------------|
| かわしまやすし<br>川島康史 | 野村證券(株)下関支店<br>支店長   | 並木孝裕 | 異動による<br>(令和5年4月12日) |
| わかさまさあき<br>若狭雅章 | サンデン旅行(株)<br>代表取締役社長 | 田辺憲治 | 異動による<br>(令和5年5月29日) |



## 2号議員の補欠選任について

### 1. 欠員状況

| 氏 名   | 企業名・役職名            | 事 由                 | 所属部会等               |
|-------|--------------------|---------------------|---------------------|
| 鈴尾 進  | (株)地域整備機構<br>代表取締役 | 会社都合<br>(令和5年3月31日) | 情報・サービス部会<br>(2号議員) |
| 小澤 淳志 | (株)小澤<br>代表取締役     | 会社都合<br>(令和5年4月30日) | 小売商業部会<br>(2号議員)    |

### 2. 補欠選任

| 氏 名                | 企業名・役職名           | 所属部会等               |
|--------------------|-------------------|---------------------|
| ひらのたかあき<br>平野 貴 昭  | (株)三和印刷社<br>代表取締役 | 情報・サービス部会<br>(1号議員) |
| やまもとせいじ<br>山 本 晴 治 | (有)山鶴<br>代表取締役    | 小売商業部会<br>(1号議員)    |

### ※参考

議員の選挙および選任に関する規約「第3章 2号議員の選任」

(補欠選任)

第40条 2号議員に欠員が生じたときは、残余の任期が90日以内であるときを除き、欠員が生じた日から30日以内に、当該部会において選任する。

- 2 2号議員の補欠選任は、当該部会の役員会において選挙委員を互選の上、部会員のうちから選任する。

## 「事業環境変化対応型支援事業」の実施について

令和5年5月10日

1. 事業名 事業環境変化対応型支援事業（日商委託事業）
2. 目的 新型コロナウイルス感染症の影響や最低賃金引上げ、デジタル化、インボイス制度導入、エネルギーその他物価高騰等の対応といった事業環境変化による影響を受ける中小・小規模事業者からの経営相談や各種申請サポート対応等を行うため、相談員（専門家）等の配置による支援体制の強化や講習会の開催等による制度の周知・広報事業を行うことにより、中小・小規模事業者に対して必要な支援を届けると共に、伴走支援による課題解決を通じた雇用維持と事業の継続が可能な環境を整備することを目的とする。
3. 事業期間 令和5年2月1日～令和6年1月31日
4. 事業費 550万円
5. 事業内容
  - (1) 各種専門家による個別窓口相談・企業派遣指導等の実施
    - ・ 中小企業診断士・税理士・IT専門家等による経営相談  
（専門家謝金、企業派遣チラシ作成費、郵送料等 130万円）
  - (2) 制度内容等に関する周知・広報
    - ・ 消費税インボイス制度導入に向けた対応、支援策に関するもの
    - ・ 円安その他の物価高騰への対策、各種施策に関するもの  
（積極的な新規輸出・輸出拡大、円安等物価高騰の要因への対応策等）
    - ・ デジタル化（IT、設備投資等）に関するもの
    - ・ 新型コロナウイルス感染症に対する政府等の支援施策に関するもの  
（制度チラシ作成・広報費、タブレット・Wifi レンタル費等 140万円）
  - (3) 制度内容等に関する講習会の開催
    - ・ 消費税インボイスセミナーの開催 3回
    - ・ 輸出促進セミナーの開催 1回  
（講師謝金、会場料、セミナーチラシ作成費、郵送料等 280万円）



## 令和5年度 春季共済キャンペーンの実施について

令和5年5月10日

会員企業の福利厚生の充実を図るとともに本所の財政基盤を強化するため、本年も春季共済キャンペーンを実施する。

### 1. 実施期間及び目標

#### ①個人保険

実施期間：令和5年5月1日（月）～6月30日（金）

目標額：年換算保険料 15,265 千円（@5,000 円×会員数）

目標件数：本所職員1人1件以上

#### ②生命共済

実施期間：令和5年度（年間通して推進）

目標口数：300 口（参考：3月末現在の保有口数 2,726 口）

アクサ生命 150 口

下関商工会議所 150 口

|           |                |
|-----------|----------------|
| 経営指導員・管理職 | 9 口×12 名=108 口 |
| 一般職員      | 7 口× 7 名= 49 口 |
| <hr/>     |                |
|           | 合計 157 口       |

### 2. 主な対象制度

#### ①個人保険

定期保険（生活障害保障型、無解約払いもどし金型）

医療治療保険（無解約払いもどし金型）Ⅲ型

ガン治療保険（無解約払いもどし金型）

#### ②生命共済（定期保険[団体型]＋商工会議所自家給付制度）

### 3. 実施方法等

- ・アクサ生命と情報共有・意見交換等を行いながら、電話や同行等により合同推進を行う。
- ・目標達成のため、優秀な成績を収めたアクサ生命推進員を表彰する。
- ・個人保険契約者には、成約特典として粗品を進呈する。

### <参考>

令和4年度アクサ生命年間手数料収入

|       |        |   |    |          |
|-------|--------|---|----|----------|
| ①個人保険 | 584 万円 | } | 合計 | 1,531 万円 |
| ②生命共済 | 947 万円 |   |    |          |

## カーボンニュートラル(CN)推進事業の実施について

令和5年6月2日

2050年カーボンニュートラル実現に向けた機運が高まりつつある中、サプライチェーン全体における温室効果ガス排出削減に向けた取組みの重要性も求められることから、本所においてもこれを推進するため、脱炭素化に向けた国・県・市の取組みや各機関の中小企業向け支援策などについて理解を深めていただくセミナーを開催する。

1. 目 的 脱炭素に向けた動きに対応することは、環境保全のだけでなく、競争力や付加価値の向上など企業の持続可能性強化に繋がることから、脱炭素化の取組みを後押しすることを目的とする。
2. 日 時 令和5年7月19日(水) 13:30～16:00
3. 場 所 下関商工会館3階 研修室
4. テーマ カーボンニュートラル(CN)推進セミナー  
及び講師 ～省エネによるコスト削減でCNに取組み経営改善やビジネス機会獲得につなげる～
  - ・「省エネの進め方と省エネ最適化診断事例」  
(一財)省エネルギーセンター エネルギー使用合理化専門員
  - ・「カーボンニュートラルに向けた施策と支援策」  
経済産業省中国経済産業局 資源エネルギー環境課
  - ・「山口県における地球温暖化対策の現状と取組みについて」  
山口県環境生活部環境政策課
  - ・「脱炭素化に向けた下関市の取組みと支援策」  
下関市環境部環境政策課
  - ・「中小企業のカーボンニュートラルの考え方と中小企業支援について」  
(独)中小企業基盤整備機構中国本部 企業支援課
5. 定 員 30名(受講料無料)
6. 事業費 118,500円(一般会計)
 

|                |          |
|----------------|----------|
| 印刷費(チラシ3,500枚) | 115,500円 |
| 雑 費            | 3,000円   |



エネルギーその他の物価高騰など  
事業環境変化の影響を受ける中小・小規模事業者の皆様へ

資料No. 10

受講料  
無料

事業環境変化対応型支援事業

～新たなビジネスとして輸出に挑戦するために～

# はじめての一步 輸出促進セミナー超入門

海外展開に挑戦している企業は“特別な企業”ではありません。様々な業種、企業規模で海外展開に取り組みをされています。具体的な輸出の方法や事例を学び、海外展開への経営戦略を立ててみませんか？

## 講演内容

### 1 新規輸出1万者支援プログラムの紹介 ～ 制度の紹介 ～

中小企業庁 創業・新事業促進課 野坂 亮太郎 氏

### 2 中小企業・小規模事業者による輸出事例の紹介

日本貿易振興機構(ジェトロ)海外展開支援部 主幹 小林 寛 氏

### 3 間接輸出に取り組むうえでのポイント ～ 輸出の形態、間接貿易に取り組むポイント ～

中小企業基盤整備機構(中小機構)中小企業アドバイザー 和田 直子 氏

令和5年

6月28日(水)

14:00▶15:00 15:00より希望者  
による個別相談会

下関商工会館 3 階研修室  
(下関市南部町21-19)

定員

20名

定員になり次第締め切り

問い合わせ

下関商工会議所  
広報渉外部(佐々木・佐藤)

TEL: 083-222-3333

Mail: info@shimonoseki.cci.or.jp



## 輸出促進セミナー申込書

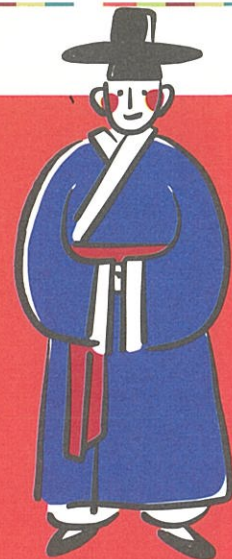
下関商工会議所(佐々木・佐藤) 行 FAX: 083-222-4094

|                            |              |                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |         |  |
|----------------------------|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|---------|--|
| 事業所名                       |              | 業 種                                                                                                                                                                                                                                                            |                 | 受 講 者 名 |  |
| 所 在 地                      | 〒      —     | TEL                                                                                                                                                                                                                                                            | (      )      — |         |  |
|                            |              | FAX                                                                                                                                                                                                                                                            | (      )      — |         |  |
| 個別相談会<br>※15:00より<br>30分程度 | 希望する ・ 希望しない | ■個人情報等の保護について<br>セミナー等ご応募の際にお伺いする個人情報は、下関商工会議所および、日本商工会議所、講師(独立行政法人日本貿易振興機構、独立行政法人中小企業基盤整備機構)と共有いたします。取得した個人情報は、本事業の円滑な遂行のため、また、事後の情報提供等のために利用いたします。なお、ご提供いただいた情報については、法令に基づく開示請求があった場合、本人の同意があった場合、その他特別の理由のある場合を除き、第三者には提供いたしません。ご提供いただいた個人情報を正確に取り扱うよう努めます。 |                 |         |  |

31

主催: 下関商工会議所 / 共催: 日本貿易振興機構(ジェトロ) 山口貿易情報センター・中小企業基盤整備機構(中小機構) 中国本部





# 事業者向け資料No.11 インバウンドに備えよう!! はじめての韓国語講座

♡ ♡ ♡ (全3回) ♡ ♡ ♡

下関と韓国・釜山を結ぶ関釜フェリー、北九州と韓国を結ぶ国際線の再開をはじめ、本市を訪れる韓国人旅行者の割合が多くなることが見込まれています。コロナ後のインバウンド対策としてコミュニケーションに役立つ講座を3回シリーズで開催いたします。是非ご参加下さい。



## 講座内容

7月 4日(火) 基本的な挨拶・韓国語の発音に慣れよう  
数字・値段の言い方に触れよう

7月11日(火) 実践!接客韓国語レッスン(小売業ショッピング編)  
実践!接客韓国語レッスン(飲食業レストラン編)

7月25日(火) 店内案内文作成レッスン  
接客韓国語の総復習



講師プロフィール

**NOVAホールディングス(株) 韓国語講師 キム ヘスク氏**

日本でのツアーガイドの経験もあり、県警察本部通訳要員研修、韓国語日常会話レッスンの講師としての実績も多い。出身国韓国釜山。明るく日本語が堪能でとても親しみのある話しやすい講師です。

### 日時

令和5年7月 4日(火) 17~19時  
令和5年7月11日(火) 17~19時  
令和5年7月25日(火) 17~19時

### 場所

下関商工会館3階研修室  
下関市南部町21-19

### 定員

定員15名  
※3回シリーズになります。



### 連絡先

下関商工会議所  
広報渉外部(佐々木・佐藤)  
TEL083-222-3333  
Mail: info@shimonoseki.cci.or.jp

### 受講料

3,000円  
(受講料、教材費)



下関商工会議所中小企業相談所(佐々木・佐藤)行 FAX 083-222-4094

韓国語講座(7月4日(火) 11日(火) 25日(火)開催)申込書

|        |          |
|--------|----------|
| 【事業所名】 | 【T E L】  |
| 【所在地】  | 【F A X】  |
| 【受講者名】 | 32【受講者名】 |